

(参考) 現行JISの洗濯表示記号

—平成28年11月30日まで表示する記号—

表1 洗いかた(水洗い)

番号	記号	記号の意味
101		液温は、95°Cを限度とし、洗濯ができる。
102		液温は、60°Cを限度とし、洗濯機による洗濯ができる。
103		液温は、40°Cを限度とし、洗濯機による洗濯ができる。
104		液温は、40°Cを限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗い※がよい。
105		液温は、30°Cを限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗い※がよい。
106		液温は、30°Cを限度とし、弱い手洗い※がよい。(洗濯機は使用できない)
107		水洗いはできない。

※弱い手洗いには振り洗い、押し洗い及びつかみ洗いがあります。

表2 塩素漂白の可否

番号	記号	記号の意味
201		塩素系漂白剤による漂白ができる。
202		塩素系漂白剤による漂白はできない。

表3 アイロンの掛け方

番号	記号	記号の意味
301		アイロンは210°Cを限度とし、高い温度(180から210°Cまで)で掛けるのがよい。
302		アイロンは160°Cを限度とし、中程度の温度(140から160°Cまで)で掛けるのがよい。
303		アイロンは120°Cを限度とし、低い温度(80から120°Cまで)で掛けるのがよい。
304		アイロン掛けはできない。

表4 ドライクリーニング

番号	記号	記号の意味
401		ドライクリーニングができる。溶剤はパークロロエチレン又は石油系のものを使用する。
402		ドライクリーニングができる。溶剤は、石油系のものを使用する。
403		ドライクリーニングはできない。

表5 絞り方

番号	記号	記号の意味
501		手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は、短時間で絞るのがよい。
502		絞ってはいけない。

表6 干し方

番号	記号	記号の意味
601		つり干しがよい。
602		日陰のつり干しがよい。
603		平干しがよい。
604		日陰の平干しがよい。

参考

現行JISにある絞り方の に相当する記号は新JISに無いため、新JIS表示では、必要に応じて「弱く絞る」などの付記用語で表示されることになります。

また、 は、自然乾燥記号におけるぬれ干しの記号()においてその意味を含んでいます。